

ある日の育児日記から

(29)

佐藤 和代



さあ、有もやっと保育園へ...と思ったとたん、熱を出してしまいました。やっぱり、環境が変わったものね、疲れたのでしょうね。予想していたので、小児科へも行かず、家で休ませていました。二日ほどで熱は下がり、また元気に登園です。ところが、一週間後。敬(主人です)が発熱。次の日から、ほっぺがふくらんできたのです。えっ、もしかしたら!!

そういえば、保育園で二人、出ていました。おたふくカゼが。有の熱がおたふくカゼだったなんてこと、あるかしら? 保育園で聞いてみると、

感染しても発病しなかったり、軽くて気づかなかったりすることはあるとか。そして、敬は、おたふくカゼの経験はないのです。

二年前は、圭の水ぼうそうをうつされた敬。こんなに免疫のない大人って、いるんですね。同情するよりあきれた私です。

「オレは、幼稚園に一日行って、登園拒否したんだ。そのせいで病気はうつらなかったんだ」と本人は言っていますが...小学校は行ったんでしょ?

会社で「水ぼうそうの次はおたふくか」と笑われた敬。保育園でも、圭が言いふらしたので、「免疫のないお父さん」として有名になってしまいました。



実家に行くと、必ず柱に傷をつけて背比べ。